

(6) 2018年(平成30年) 11月1日(木曜日)

皆さんは今日どのような一日をお過ごしですか。とても幸せな一日ですか。つらい一日でしょうか。それとも、いつも通りの当たり前の一日ですか。

私は今日とても幸せな一日を過ごしています。それは：痛みがなく、歩けるからです。実は歩けるだけでなく、痛みなく膝が曲がってしゃがむことさえできるんです。なんて幸せなことでしょう。

ここまで読んで共感を覚えてくださっている方もいらつしやると思います。足や膝に今日も痛みを抱えておられて、ちよつと妬ましく思い始めている方もいらつしやるかもしれません。また、「なんで歩けるくらいでそんなに幸

せなの。あたりまえじゃないか」と思つて、読むのをやめようかなと思ひ始めている方もいらつしやるかもしれませぬ。そういう方、もう少し辛抱してこの先を読んでみてく

持つようになりました。若いころからスポーツが大好きで中学生から始めた剣道は六段、毎日素振りとジョギングをずつとしていました。そして、剣道以外でもバスケット

### 南加キリスト教会教会連合

## 感謝

大里 英二

ださいね。

わたしは5年ほど前に交通

事故(信号で後ろから追突さ

れました)があり、むち打ち

症から始まつて、ひざの痛

み、そして、股関節に痛みを

ボール、バレーボール、サツ

カー、野球、テニス、サイク

リングなどでもスポーツは

かじっていました。事故に遭

うまでは、歩けること、走れ

ること、それ自体に喜びや幸

せを感じることはありませんでした。歩ける、走れるは当たり前のこと。試合に勝てたり、自分の立てた目標を達成できたときにはもちろん幸せを感じましたが、歩くこと、走ることには何の幸せも感じない者でした。

しかし、ひざが痛くて曲がらない数年の間、剣道はもちろ

ろんスポーツが何一つでき

ず、「ああ、このまま一生走

ることでもできず、歩くのにも

痛みを抱えて過ごすのか」と

悶々とした日々を過ごしてい

ました。普通に歩いている人

たち、当たり前のようにジョ

ギングしている人たち、そし

て、楽しそうにスポーツして

いる人たちを見て心の中で涙

していました(時には本当に

泣きました)。

ところが、2年前に祈りと

ダイエツトによって膝と股関

節の痛みが消え、再び痛みな

く走ったり、歩いたりできる

ようになったんです。今では

剣道も再開し、サイクリング

はもちろん、バスケットボ

ールも野球もバレーボールも

テニスも、もうなんでもスポ

ーツができるようになったん

です。(ジョギングだけはひ

ざに悪そうなので控えていま

す)膝と股関節の痛みがなく

なつて以来、毎朝起きると痛

みがないか確認します。痛み

がなく立ち上がることができ

る、膝が曲がる、歩くことが

自由にできる、それだけで私

は幸せです。

幸せは何か特別なことが起

こつた時だけ、幸せは特別な

日だけ感じることができると

のではありません。今この時

に、健康をはじめとして、家族や友人、学びの機会、働く職場、生活のための収入、住む家などがあることを当たり前と思わずに、感謝するとき毎日が幸せいっぱいの日となります。

聖書の言葉「すべてのこと

について、感謝しなさい(1

テサロニケ5:18)」

当たり前と思つていること

一つ一つ神からの恵みであ

ると気がついて感謝すると

きに、いつも通りの何でもな

い一日が幸せな一日になりま

す。

(カーデナバレーバプテス

ト教会牧師)